

# 一太郎 IFilter 64 ビット用 SharePoint2016 設定手順

2018年2月15日 (株)ジャストシステム

## 1.概要

この文書では、一太郎 IFilter 64 ビット用を導入した SharePoint2016 上で一太郎ファイルを検索可能にするための設定方法について説明します。

## 2.SharePoint2016 への設定追加

SharePoint2016 がインストールされている環境に“[一太郎 IFilter 64 ビット用](#)”を導入したあと、以下の手順に従ってレジストリ設定やコマンドの実行を行います。

### 2-1.MIME Type の設定

regedit.exe を起動し、以下のレジストリを編集します。

#### (1)MIME Type を登録

1. HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥Classes¥MIME¥Database¥Content Type¥ へ移動
2. Content Type 以下に新しいキー「application/x-js-taro」を作成し、以下の内容を追加

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
Extension	REG_SZ	.jtd

### 2-2.拡張子との関連づけ

「SharePoint 2016 サーバーの全体管理」「SharePoint 2016 管理シェル」を利用して設定を追加します。

#### (1)SharePoint 2016 サーバーの全体管理 の「Search Service Application」に拡張子を登録

1. スタートメニュー にある [SharePoint 2016 サーバーの全体管理] を実行
2. 「アプリケーション構成の管理」の「サービス アプリケーションの管理」をクリック
3. 「サービス アプリケーション管理」ページの「Search Service Application」をクリック
4. 「Search Service Application:検索管理」ページの左フレームの「ファイルの種類」をクリック
5. 「新しいファイルの種類」をクリックして対応する拡張子(.jtd、.jtdc、.jtt、.jttc)をすべて追加



## Search Service Application: ファイルの種類管理

このページを使用して、コンテンツ インデックスに含めるファイルの種類を指定します。

サーバーの全体管理

ファームの検索管理

検索管理

診断

クローल ログ

クロールの正常性レポート

クエリの正常性レポート

使用状況レポート

クロール

コンテンツ ソース

新しいファイルの種類

アイコン



ファイル名拡張子

ascx

asp

aspx

csv

doc

docm

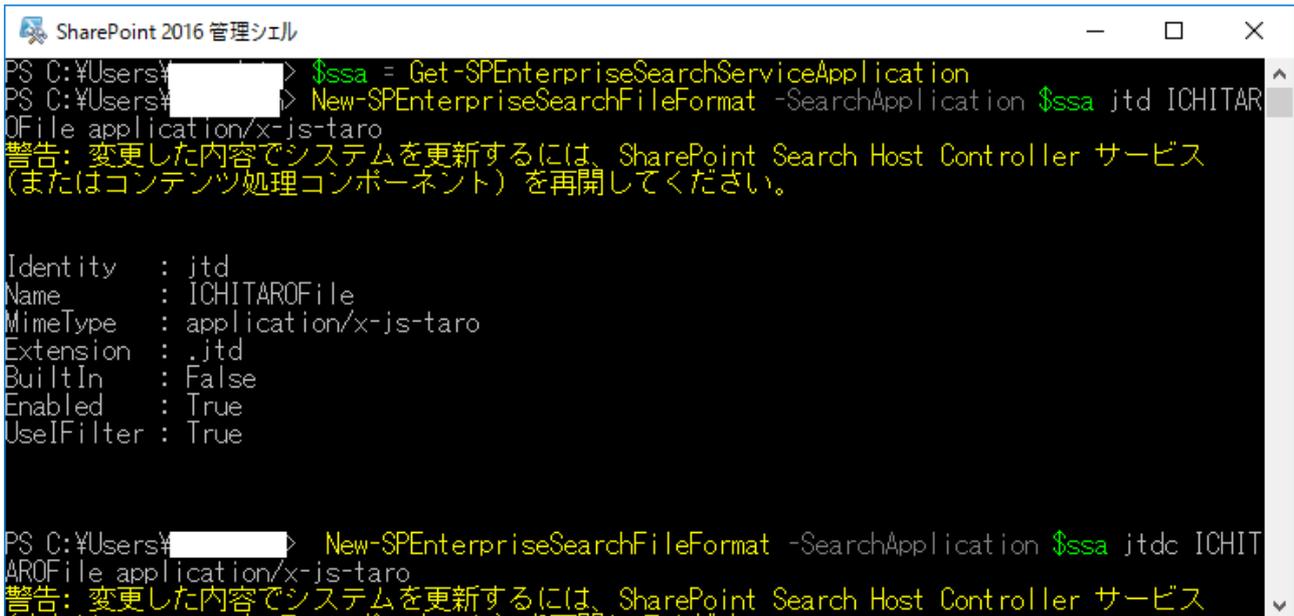
docx

## (2) SharePoint 2016 管理シェル で拡張子の登録コマンドを実行

1. スタートメニュー にある [SharePoint 2016 管理シェル] を実行
2. 以下のコマンドを順番に実行します(> 以降を 1 行で入力し、それぞれで Enter キーを押す)

```
> $ssa = Get-SPEnterpriseSearchServiceApplication  
> New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication $ssa jtd ICHITAROFfile application/x-js-taro  
> New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication $ssa jtdc ICHITAROFfile application/x-js-taro  
> New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication $ssa jtt ICHITAROFfile application/x-js-taro  
> New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication $ssa jttc ICHITAROFfile application/x-js-taro
```

※ New-SPEnterpriseSearchFileFormat … の各コマンド実行後に以下のような表示が出たら成功です



```
SharePoint 2016 管理シェル  
PS C:\Users\<redacted> > $ssa = Get-SPEnterpriseSearchServiceApplication  
PS C:\Users\<redacted> > New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication $ssa jtd ICHITAR  
OFfile application/x-js-taro  
警告: 変更した内容でシステムを更新するには、SharePoint Search Host Controller サービス  
(またはコンテンツ処理コンポーネント) を再開してください。  
  
Identity      : jtd  
Name          : ICHITAROFfile  
MimeType      : application/x-js-taro  
Extension     : .jtd  
BuiltIn      : False  
Enabled       : True  
UseIFilter    : True  
  
PS C:\Users\<redacted> > New-SPEnterpriseSearchFileFormat -SearchApplication $ssa jtdc ICHIT  
AROFfile application/x-js-taro  
警告: 変更した内容でシステムを更新するには、SharePoint Search Host Controller サービス
```

### 3.サービスの再起動

#### SharePoint 2016 サーバーの Search Service Application を再起動

「2. SharePoint2016 への設定追加」の操作を行った後は、SharePoint 2016 サーバーの Search Service Application を再起動する必要があります。

1. コマンドプロンプトを管理者権限で起動します
2. 以下のコマンドを順番に実行します(> 以降を 1 行で入力し、それぞれで Enter キーを押す)

```
> net stop spsearchhostcontroller  
> net start spsearchhostcontroller
```



```
cmd 選択管理者: コマンドプロンプト  
Microsoft Windows [Version 10.0.14393]  
(c) 2016 Microsoft Corporation. All rights reserved.  
C:\Windows\system32>net stop spsearchhostcontroller  
SharePoint Search Host Controller サービスを停止中です.....  
SharePoint Search Host Controller サービスは正常に停止されました。  
C:\Windows\system32>net start spsearchhostcontroller  
SharePoint Search Host Controller サービスを開始します..  
SharePoint Search Host Controller サービスは正常に開始されました。
```

### 4.SharePoint サイトのフルクローを実行する

1. スタートメニューの[SharePoint 2016 サーバーの全体管理]を実行
2. 「アプリケーション構成の管理」の「サービス アプリケーションの管理」をクリック
3. 「サービス アプリケーション管理」ページの「Search Service Application」をクリック
4. 「Search Service Application:検索管理」ページの左フレームの「コンテンツ ソース」をクリック
5. 「Search Service Application:コンテンツ ソースの管理」で一太郎ファイルが含まれているコンテンツソース上で右クリックし、「フルクローの開始」を実行※

※「状態」が アイドル でない場合はメニューが選択できないため、その場合はしばらく待ってから操作してください

クローが終了するのを待ってクローログを確認し、成功数のリンク先に一太郎ファイルが表示されていれば、SharePoint サイト(エンタープライズ検索センターなど)から一太郎ファイルが内容で検索できるようになります。

以上